

和楽器ユニットおとぎ

サードアルバム『音戯紀行』発売記念

みやこ風雅草紙コンサート

平成25年 7月21日(日)開演14時

(開場13時30分/16時頃終演予定)



折本 慶太
箏・十七絃・三味線・尺八

川村 旭芳
筑前琵琶・歌・語り

安田 知博
尺八・笛・朗読

木場 大輔
胡弓/作曲・編曲

- 予定**
プログラム
- 助演**
伊藤 麻衣子
十七絃・二十五絃
1. 語りと和楽器による音楽劇『桜峠』
原作：古木信子/脚本：おとぎ
『月の夜 古い桜と胡弓弾きの源さんの魂が語り合う』
『美しくも哀しい物語・・・』
 2. 風雲の刻
＜休憩＞
 3. 夏のうたメドレー
夏は来ぬ～海～夏の思い出～われは海の子～椰子の実
 4. あの雲のむこう
 5. めめきヨヘホ 熊本県民謡より
 6. 風の夢～越中おわら幻想～
 7. 家路 ドヴォルザーク作曲 文響曲第9番「新世界より」

会場 龍谷大学 アバンティ響都ホール
JR 京都駅「八条東口」南むかい
(地下改札より直結)

〒601-8003 京都市南区東九条西山王町 31
アバンティ 9階(店内東側エレベータをご利用下さい)
Tel : 075-671-5670
※未就学児のご入場はご遠慮下さい

料金 全自由席
前売 2,000円
当日 2,500円

【お申込み・お問合せ】 おとぎ公式サイト <http://otogi.iza-yoi.net>
和楽器ユニット「おとぎ」事務局 Tel : 078-341-3685/4868 E-mail : info@kyokuho-biwagaku.jp

7月1日発売

サードアルバム 音戯紀行

- 収録曲**
1. 風雲の刻
 2. 宵待草
 3. 夏のうたメドレー 夏は来ぬ～海～夏の思い出～われは海の子～椰子の実
 4. 天満の子守唄
 5. 月と大地の記憶～シルクロードの旅人～
・都大路・草原を駆ける・駝鈴と月・高原の旋舞・オアシスの輝き・新たな旅へ
 6. 風の夢～越中おわら幻想～

定価 2,000円

琵琶・胡弓・箏・尺八などの和楽器が織りなす
時空を超えたファンタジー

PROFILE

和楽器ユニット「おとぎ」

筑前琵琶・胡弓・箏・尺八の若手演奏家によって結成されたユニット。優美な音色で様々な情感に訴える和楽器の魅力、現代人にも親しみやすいアレンジで表現するスタイルは、若者からシニアまでファン層が幅広い。内子座(愛媛県/2007年)、八千代座(熊本県/2007・2009・2013年)、弁天座(高知県/2009年)など、近年は芝居小屋での公演にも力を入れている。2011年9月「なにわ風雅草紙コンサート〜菊の宵月〜」を吹田市にて開催。2012年7月「みやこ風雅草紙コンサート〜涼月のしらべ〜」を京都にて開催。2007年5月 ファーストアルバム「音戯箱」発売。2009年3月、セカンドアルバム「音戯箱II」発売。

【おとぎ公式サイト】<http://otogiya-zoi.net>

川村 旭芳

Kyukuho KAWAMURA
(筑前琵琶・歌・語り／おとぎ代表)



8歳より母の勧めで、筑前琵琶日本旭会総師範 故二代柴田旭堂に師事。門人会「筑前琵琶 川村旭芳会」を主宰。独奏の弾き語りを活動の中心に据えつつ、和・洋・民族楽器、朗読、舞踊など他分野との共演にも力を注ぐ。また新しい琵琶語り曲の創作にも取り組み、母 川村素子の作詞による作品も発表している。琵琶語りと朗読・演劇などを組み合わせた＜音楽劇＞の創作活動をライフワークとする。1998年より2010年まで、和楽器オーケストラ 邦楽合奏団「鼎」(KANAE)所属。現代曲においては薩摩琵琶も演奏し、他の楽団などへの助演も数多い。神戸市出身在住。

2004年、CD「川村旭芳 筑前琵琶のしらべ」を発売。
2011年4月、「川村旭芳作品集I〜母娘合作集〜」および「川村旭芳 筑前琵琶のしらべ〜源平一ノ谷合戦〜」2枚のCDを同時発売。

【川村旭芳オフィシャルサイト】<http://www.kyukuho-biwagaku.jp>

折本 慶太

Keita ORIMOTO
(箏・十七絃・二十絃・三味線・尺八)



1993年より尺八を橋本岳人山に師事。1994年より箏・三絃を生田流新絃社 二代家元 狩谷春樹に師事。1997年、都山流尺八大阪府コンクール1位受賞。2001年、NHK 邦楽技能者育成会第46期卒業。同年より現在まで、「舞太鼓あすか組」のコンサートツアーに参加。2003年より十七絃箏・二十絃箏を宮越圭子に師事。2006年、生田流新絃社二代家元 狩谷春樹と、山本春亜(亜美)と共に、「アンサンブル邦」を結成。CD「めぐりあわせ」(2011年)発売。2008年、龍笛・笙とのユニット「トラロ会」を結成。CD「天越ゆる道」(2011年)発売。尺八・箏・十七絃・二十絃・三絃奏者として、国内外で多数の公演に出演。現在、都山流尺八師範(折本 岳慶山)。生田流箏曲新絃社 蒼竜軒(折本 大人樹)。神戸薬科大学箏曲部顧問。愛媛県出身、大阪市在住。

木場 大輔

Daisuke KIBA
(胡弓／作曲・編曲)



淡路島出身。1994～95年、甲陽音楽学院にてジャズの音楽理論とピアノの実技を学ぶ。1998年より、胡弓を始める。2004年より、名古屋系古典胡弓を原一男師に師事。2006年より、低音絃を追加したオリジナル四絃胡弓を開発。2009年、映画「カムイ外伝」(崔洋一監督/松山ケンイチ・小雪 主演)にて演奏と出演。2011年、NHK BS時代劇「新撰組血風録」サントラに参加。NHK Eテレ「にっぽんの芸能 花鳥風月堂」に出演。胡弓とピアノのユニット「KODACHI ～木立～」のCD「Japan」を発表。江戸時代から連綿と受け継がれる胡弓楽を尊重しつつも、従来の三味線や箏の持ち替え楽器としての在り方を越え、独奏楽器としての胡弓の可能性を追求している。地唄舞の舞地や現代邦楽の演奏にも定評がある。作曲家として和楽器ユニットに楽曲提供も行う。門弟の会「絹擦会(きぬずれかい)」を東京・横浜・大阪・高知にて主宰。

【木場大輔オフィシャルサイト】<http://yuzuruha.net/>

安田 知博

Tomohiro YASUDA
(尺八・笛・朗読)



10歳より尺八を始める。12歳より都山流尺八楽会に所属。本曲・地唄・箏曲を中心に学ぶ一方で、歌謡曲などの演奏にも意欲的に取り組む。熊本県山鹿太鼓の篠笛奏者として、山鹿灯笼祭などに出演。盲学校在学中に、全国高校放送コンテストの朗読・アナウンス部門で3年連続優勝。第70回記念選抜高校野球で式典アナウンス。2002年、都山流尺八師範取得。2003年・2005年、長谷校校記念全国邦楽コンクールにて優秀賞を受賞。立命館大学邦楽部を経て、現在、尺八古典本曲を石川利光に師事しつつ活発な演奏活動を行っている。2007年4月、熊本県の「八千代座」にて「安田知博 里帰りコンサート」を開催。熊本県山鹿市出身、京都市在住。

助演

伊藤 麻衣子

Maiko ITO
(十七絃・二十五絃)

5歳より生田流箏曲を、12歳より野川流三絃を習い始める。現代曲を吉崎克彦、25絃箏を飛山百合子の各氏に師事。NHK 邦楽技能者育成会第50期修了。NHK オーディション合格。NHK-FM「邦楽のひととき」出演。桜井市音楽協会理事、日本音楽集団団員、「TOKIO KOTO 派」Imax.「50期の会」所属。

【伊藤麻衣子オフィシャルサイト】<http://maikoto.jimdo.com>

